

## 楽しみがいっぱいです

はな おか れい こ  
花岡 玲子さん(78歳)

西畑より



元々は県外に住んでいましたが、弘願寺の住職だった夫と結婚し高知に来ました。教師や保育士として働き、退職後は西畑の女性部に加入して30年ほど経ちます。

毎朝の日課はウォーキングとお寺の掃除・草引き。掃除はお参りに来られる方々も良い気持ちになり、自分もお寺がきれいになって嬉しい、趣味の1つです。女性部では、総会やイベントの際にメンバーとお話したり、お食事したりすることを毎回楽しみにしています。

最近、高坂学園生涯大学という60歳以上の方が集まる学びの場にも月2回ほど参加しています。多岐に渡る学びを、様々な方々と共有する機会も楽しいです。一緒に学べる仲間が増えたら、嬉しいです。

## こだわりの野菜・蜂蜜お試しあれ

おおはら まさかず  
大原 栄和さん(61歳)

(ニックネーム：まめさん)

とさのさとより



高知市と仁淀川町で野菜や蜂蜜を作り、とさのさとに出荷しています。そのほか、「とさこみち」で出店し、蜜蝋キャンドル、ミツバチの巣箱なども販売しています。ニホンミツバチとセイヨウミツバチの蜂蜜食べ比べセットも作りました。有機堆肥だけで作った無農薬の野菜と蜂蜜をぜひ一度お試しあれ！

毎年春と秋に「収穫祭」と名付け、年齢・性別問わずさまざまな方々を招き、野菜の収穫・定植体験や、その場で収穫した野菜を使った食事会などを開催しています。5月に開いたときには、約70人が参加してくれました。参加してくれる方々の笑顔を思いながら、収穫祭に向けて農作業をするのが楽しいですね。

高知  
地区

から こんにちわ  
今月の〇〇 気になる人

高知市より



## 「オープンデイ」でハーブの いろいろ伝えたい

くすのせ けん た  
楠瀬 健太さん(45歳)

福井町で父と共にハーブの専門農園を営んでいます。ハウスや露地で肥料・農薬を使わず100種類以上を栽培していて、苗の販売やイベントへの出店などを行っています。ハーブは「何に使える？」と聞かれることがよくあることから、これからは不定期に「オープンデイ」を設け、お客さんに栽培のことや用途、おすすめなどを直接お店でお伝えできる時間を作っていこうと考えています。

夏におすすめのハーブは、南インドやスリランカの料理によく使われている「カレリーフ」。スモーキーな香りの中に柑橘の爽やかさを感じる逸品です。

## 温泉・水族館・直販所巡りが 好きです

高知市立春野東小学校 校長  
尊田史さん(52歳)

春野東小学校より



教員として採用されて26年、東小学校の校長になって3年です。学校長として大切にしていることは、学校全体を俯瞰的に捉え、「こういう子供に育ててほしい」という願いを具体的なものにしていくこと。保護者や学校関係者の方から、「東小の子どもはイキイキしてる」と言われることが、何よりのやりがいです。

趣味は、家族で温泉や水族館を巡ること。西日本の主なスポットにはほとんど足を運びました。料理をすることが好きなので、家族で遠出した時にはその地方・季節の物がある直販所や道の駅に必ず寄り野菜をよく買っています。

まるふく農園  
〒780-0965 高知県高知市福井町512-1  
営業時間 11:00～17:00  
TEL・FAX.088-875-3826  
定休日 日曜日

Instagram  
はコチラ!





# できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



飾り付けのバランスをアドバイスするフレミズ部員

## 1 高知地区 活動知って仲間増やす フレミズがワークショップ開く

春野地区のフレッシュミズ部会は5月14日、春野営農経済センター大会議室でアロマワックスサシェとリースを作るワークショップを開きました。フレッシュミズ部員が自ら教えるスタイルで2回目の開催。ワークショップを通じてフレミズ活動を知ってもらい、仲間を増やすことが目的です。

高知市などから37人が参加。参加者は飾り付けるプリザーブドフラワーを選び、8種類のアロマオイルの中から好きな香りを選びました。

部員は専門家の指導を受け、商品作りやワークショップを開くなど練習を重ねており「メインの花材を入れてから周りに小花を添えるとバランスが良くなる」とコツをアドバイスしました。

部長の近森陽子さんは「たくさんの方が参加してくれた。ワークショップを通じてフレミズ活動や春野町の農業の魅力を知ってもらえたと思う」と話しました。



収穫した新ショウガの芽を切り取る作業員

## 2 高知地区 新ショウガ出荷最盛期 高知市春野町

春野町では、5月下旬ごろハウス新ショウガの出荷がピークを迎えました。今年は3月に気温が上がった影響もあり、今年度の品質は良好で、春野生姜部会では例年並みの940tの出荷を見込んでいます。

同部会の生田幸孝部会長は「新ショウガは成形が難しく、傷まないように掘り抜くまで気が抜けない作物。今年はJAと宣伝活動を行い、県外の方にも知って貰う機会を増やしたい」と話しました。

春野営農経済センター販売課の木戸純平課長補佐は新ショウガのPRについて「これからの1年、JA・部会がどんな活動をして消費拡大に繋げられるかが勝負所。県内外問わず積極的に試食宣伝を行うほか、市場でフェアを開くなどして認知度を向上を目指す」と意欲を話しました。

同部会では、定期的に現地検討会や目慣らし会を開き、引き続き収量・品質の向上に向け取り組めます。

## 3 高知地区 一番茶の審査・販売会開く



荒茶で出したお茶を試飲して審査する職員と市場関係者

JA高知県は5月1日、一番茶の荒茶審査及び販売会を高知市のJA本所で開きました。職員と市場関係者が参加し、県内各産地の茶葉の色合いや香りなどを念頭に審査した後、販売を行いました。

参加した株井屋の岩井真雄さんは「年間出荷できる分を購入しているため、時間が経っても品質や風味の落ちが少なく高品質な荒茶かどうかを見極め購入している」と話しました。

同JA農畜産課の西森数彦チーフは今年度の一番茶の出来について「霜の被害も少なく適度な雨量で順調に生育している。それぞれに各産地の特色も表れており、全体的に品質の良い荒茶が出来ている」と話しました。

## 4 高知地区 春野営農経済センター 燃油高騰対策受付行う



生産者からの申請を受け付けるJA職員

春野営農経済センターは5月17日と18日、同センター内で令和5年度施設園芸等燃油価格高騰対策の事業申請受付を行いました。2日間で234人が相談に訪れ、申請を行いました。生産者へ燃油使用に関するチェックシートの記入方法の指導や相談・申請支援を行いました。

営農指導課の吉本光寛課長は「農業の生産経費が高騰する中、事業等の情報提供や申請においても積極的にサポートを行っていきたい」と話しました。

また、両日共に普及所と協力し、iOPクラウド「SAWACH」導入に関する相談コーナーを設け、生産者への登録推進も行いました。

## 5 高知地区 春野ナス部会が 現地検討会開く



米ナスの生育状態を確認する参加者

春野営農経済センターの春野ナス部会は5月19日、春野町で高知なすと米ナスの現地検討会を開きました。JA職員や普及所、同部会員が参加し、同町内4カ所のハウスを視察。参加者同士で生育状態を確認し合い、意見を交わしました。

同部会の山脇健幸部会長は「水や肥料の具合が見本となる生産者のハウスを確認出来て良かった。今後も防除などのハウス管理を徹底していきたい」と話しました。

ナス部会では、環境制御装置の導入やiOPクラウド「SAWACH」の普及を進めています。今後も普及所と連携し、ハウス内環境の「見える化」を推進していく方針です。

## 6 高知地区 青壮年部春野本部 通常総会開く



令和5年度の役員に選ばれた方々

青壮年部春野本部は5月26日、高知市で通常総会を開きました。実・委任出席合わせて部員ら94人が出席し、昨年度と今年度の活動報告並びに収支今年度の役員改選についてなどの議案を全て原案通り承認しました。今年度の本部長は大庭啓太さん、副本部長兼兼連委員に小島幸太さん、副本部長には見元大祐さんが選任されました。

大庭本部長は「コロナの影響で行われなかった地域貢献活動を今年は行うことに加え、部員全員で取り組める活動を部員同士で話し合いを重ねていきたい」と活動の意欲を話しました。



高知農業改良普及所より

## 常温煙霧機の紹介

### 「常温煙霧機」とは？

従来の動力噴霧器による散布とは異なる方法で、農薬を細かい霧状にし、送風ファンや循環扇を使ってハウス内に拡散させる機械です。

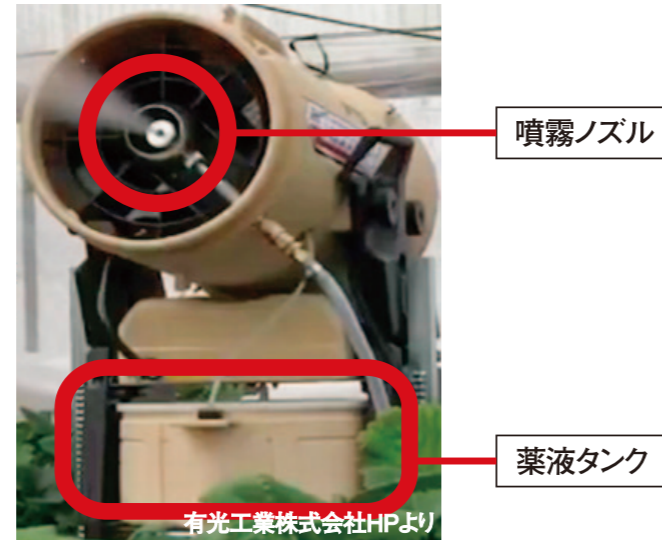


写真1 常温煙霧機 送風ファン付きタイプ

### 常温煙霧機のメリット

#### ①省力効果

防除にかかる作業時間が削減されます。機器類の設置後は、薬液をタンクに入れてスイッチを押すだけなので手軽です。  
※病害防除は予防防除が基本です。作業を省力化して定期的な防除を心がけましょう。

#### ②均一散布

農薬がハウス中に充満するため、ムラが少なく、背の高い植物の上部にも農薬がしっかりとかかります。

#### ③生産者の安全性

薬剤散布時は無人で行うため、生産者の農薬曝露がありません。



写真2 常温煙霧機 送風ファンレスタイプ

### 使用上の注意点

#### 常温煙霧機で使用できる農薬は限られています。

農薬容器のラベルの「使用方法」に「常温煙霧」と記載されている農薬のみが使用できます。

そのため、現状は常温煙霧機で利用できる農薬は限られていますが、順次利用できる農薬数は増える見込みです。



春野営農経済センターからのお知らせ

高知地区 JA高知県春野営農経済センター  
電話:088-894-5660 (営農指導課)

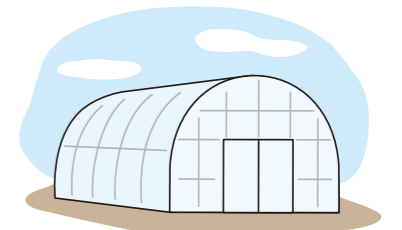
## 令和6年度 園芸用ハウス整備事業利用者募集

令和6年度の園芸用ハウス整備事業の利用者を募集しています。

農業者の方に安心して施設園芸に取り組んでいただくため、施設園芸を始める場合や規模拡大や高度化、他の農業者からハウスを譲渡又は借りる場合に、そのハウスや付帯設備の改良に要する経費の一部に対し県と市町村が補助し、農業者負担の軽減を図る有利な事業です。

区分については、新規就農区分・高度化区分・流動化区分があり、県の補助率は2/5から1/4、市町村の補助率は1/3から1/4となっています。

利用者の選定にあたっては、当JAの内規（面積・年齢制限等）に照らし合わせて選考致します。



申込締切日 令和5年8月31日(木)

お問い合わせ 春野営農経済センター 営農指導課 TEL894-5660

## 日本の「農」と「食」を学ぶ スイートコーン（トウモロコシ） 日本農業検定事務局

稲、麦と並ぶ主要穀物のトウモロコシですが、青果用の他に飼料用やでんぷん・油の原料用、菓子用としても使われています。用途ごとに適した種類があり、飼料用の「デントコーン」は収量が多く、飼料として重要なでんぷん含量も多いです。菓子用の「ポップコーン」は加熱するとはじける特性があります。青果用の甘味種は「スイートコーン」で、小さいうちに収穫して販売されている「ヤングコーン」「ベビーコーン」は、サラダ用などに人気です。

### 問題

スイートコーンについての説明で、正しいものは次のうちのどれですか。

- (1) 生育適温は23～25度だが、発芽には20度以下の地温が適する。
- (2) 風が媒介者となって受粉するスイートコーンは、同じ品種を2条以上隣接させて植えることで受粉の確率が高くなる。
- (3) 光合成で作られた糖やでんぷんなどの養分の分散を防ぐために、株元付近から出る分けつは全て取り除くと良い。
- (4) 大きな被害を及ぼすアワノメイガは雌花に卵を産み付け、ふ化した幼虫により実を食害される。

解答：正解は(2)です。

解説：1条植えでは受粉しにくいので、受粉を確実にするために、同じ品種を隣接させて2条以上植えます。スイートコーンの発芽適温は25～30度、生育適温は23～25度となり、高温での光合成能力が高く、根の発育にも高い地温が必要になるので、(1)の選択肢は誤り。株元付近に出る分けつは光合成により十分な養分が生産されるので残ります。そのため(3)の選択肢は誤り。アワノメイガは雄花に卵を産み付け、ふ化した幼虫は茎を通り実にとどり着くため、(4)の選択肢も誤りです。

『新版 日本の農と食を学ぶ 中級編』(116ページ)より

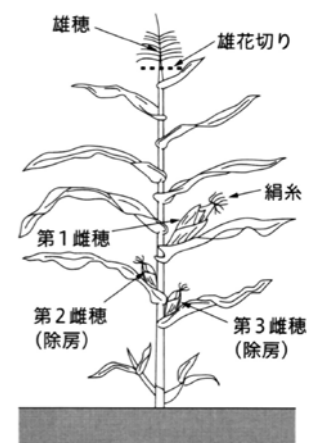


図 スイートコーンの受粉期の姿

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

## みんなのひろば

農業は肥料が高騰していて、経営が大変になってきていることが分かりました。なので農作物を感謝の気持ちを持って大切に頂いていこうと思います。

(高知市塚ノ原 66歳)

▼5月号の特集では、生産資材が高騰し食料安定供給のリスクが高まる中、JAグループが国や県に対して行う様々な働きかけや対応を紹介しました。生産者の方々に感謝し食べることはとても大切なことですね。

「おいしい作物の、まずい話」、言葉がしゃべられていい。

(高知市鴨部 76歳)

▼JAグループでは、国民が必要とし消費する食料はできるだけその国で生産する「国産国産」を提唱しています。昨年10月には、県独自でポスター・CMを制作し、「おいしい作物の、まずい話」というタイトルで、生産資材高騰などによる生産者の厳しい現状を強く訴えています。

川柳を見て。色んな方々の人柄や背景を想像すると楽しくなりました。

(高知市北泰泉寺 36歳)

▼2月号で募集した「川柳コンテスト」の結果発表！160の応募から5作品を選出しました。高知の「食」と「農」や「こうぐり」をテーマにしたそれぞれの川柳は、バラエティに富んでいて、どれも甲乙つけがたいステキな作品ばかりでした。たくさんのご応募、ありがとうございました！

先日、スーパーで鶏むね肉の特売があったので、メニューも決めず買って来たところ、こうぐりにちょうどレシピがあったので、作ってみました。簡単に美味しく、リピート確定。ケチャップを付けると、もっと美味しかったです。

(春野町仁ノ 55歳)

▼「うちんくの台所」では、四万十地区の女性部さんが「鶏むね肉スティック揚げ」を紹介してくれました。簡単にヘルシーなので、ぜひ皆さんも作ってみてくださいね。ケチャップは相性良さそう！試してみます。

今、佐川は気になる場所。美味しいものをゲットしに、そして料理の参考にしたい、ぜひ行きます。

(春野町西分 71歳)

▼「コチットのイチオシ！」では、仁淀川地区の「はちきんの店 佐川店」の充実したお弁当とお総菜を紹介しました。お弁当の他にも、ちよつとした手土産になるパンや焼き菓子なども揃っているから目移り必死。朝ドラの影響で、高知が盛り上がりつつあります。

どの号も、写真が多く様子がよく分かり、読みやすい。レイアウトも良く、やっていることが良く分かる！

(高知市福井町 53歳)

▼ありがとうございます！これからも広報担当一同は、組合員・地域の皆さんに楽しんで頂けるような広報誌づくりに励みます。皆さまので、応援よろしく願います！

## JA高知県 無料年金相談会 開催

**開催日** 令和5年 9月2日 (土)

**時間** 午前10時～午後3時

**場所** 高知県農協春野支所 金融事務所2F

**TEL** 088-894-2203 (担当：徳弘・小川)

### こんなお悩み ありませんか？

- ・年金ってどこでどんな手続きをすればもらえるの？
- ・自分はいくら年金がもらえるのだろう？
- ・最近、年金の封筒が届いたけど、どうすればいいの？



**ご来場をお待ちしております**～相談会で年金の疑問を解決しましょう～

- ★ 専門の社会保険労務士が、ご相談を無料でお受け致します。
- ★ 年金受給中の方、新規お受け取りの方、どのようなご相談もお受け致します。お気軽にご相談ください！

※ ご予約をお願い致します。ご予約の無い場合、多少お待ちいただくことがあります。

広報誌「こうぐり」2023年6月号11ページ上段の記事に誤りがありました。

誤) 集落営農センター 正) 集落活動センター

読者の皆様ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。